

学校だより

# はなみずき

学校教育目標

『自他の人格を尊重し、心身共に健康で人間性豊かな実践力のある児童を育成する』

太田市立藪塚本町南小学校

令和2年8月24日(月) 第8号



## 2学期始業式 校長の話

短い夏休みが終わり、今日から2学期がスタートします。みなさんは、夏休みをどのように過ごしましたか。夏休み期間中、事故や事件等の報告もなく、「自分の命を大切にし、今日の始業式には全員元気に登校する。」という休み前の約束をしっかりと守れました。今朝は、みなさんが元気に登校する姿を見ることができて大変うれしく思います。

さて、今日から2学期が始まります。一日も早く家庭での生活から学校生活のリズムに戻し、充実した学校生活を送ってほしいです。2学期は一年の中で最も長い学期です。例年であればいろいろな学校行事が予定され、それぞれの行事に向けての学習に取り組みました。しかし、今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で今まで行っていた学校行事もできなかつたり、やり方を変えたりしなければなりません。3密にならないためには、皆さんが全員で集まって活動することが難しいからです。本当に残念なことです。この夏休み期間中



も群馬県を含め全国で新型コロナウイルス感染症になってしまった方が増えています。今後も「ウイズコロナ」コロナウイルスとともに生きるということです。自分の命、お友だちの命、家族の命、みんなの命を守るためには、新しい生活様式を実践することです。「手洗い、うがい、マスクをする、定期的な検温」これらを習慣化させて続けることです。もちろん毎日の勉強も大切です。教室で先生方のお話をよく聞くこと、自分の考えを持つこと、その考えをみんなに伝える事に取り組んでください。わからない事があつたらそのままにしない、できない事があつたらそのままにしない、わかるまでできるまで取り組みましょう。2学期の学習や生活の目標を立て、目標を達成できるよう日々の努力を続けてください。さらに、家庭でも学習する習慣をつけましょう。「家庭学習のてびき」では、12年生30分、3年生45分、4年生50分、56年生60分と示されています。みなさん取り組んでいますか？また、3度の食事、十分な睡眠時間をとることが大切です。朝ご飯をしっかりと食べること、決められた時間に寝て起きる習慣は、皆さんの身体や頭を休め身体や心を成長させるとともに、新型コロナウイルスに負けない体力をつけられます。

最後になりますが、「いじめは絶対に許しません。友達の嫌がることはしてはいけません」お互いに思いやりの心を持って学校生活をしましょう。いじめられているお友だちがいたら進んで助ける勇気を持って行動してほしいです。2学期も3つの「あ」についても忘れずに取り組んでください。

最後になりますが、「いじめは絶対に許しません。友達の嫌がることはしてはいけません」お互いに思いやりの心を持って学校生活をしましょう。いじめられているお友だちがいたら進んで助ける勇気を持って行動してほしいです。2学期も3つの「あ」についても忘れずに取り組んでください。

## 2学期始業式 栗原養護教諭の話

みなさん、おはようございます。これから、感染症と熱中症予防について話をしたいと思います。夏休みに入る前にもお話しましたが、2学期が、始まったのもう一度、聞いてください。

まず、新型コロナウイルス感染症についてお話をします。

群馬県でも昨日の時点で、感染者は、380人でています。だいぶ増えました。覚えていますか？新型コロナウイルス感染症は飛沫と接触感染でうつります。飛沫というのは、つばのしぶきのことです。接触というのは触れるということです。手についたウイルスが、目や鼻、口にさわることで、体の中に侵入します。また、密閉された空間では空気感染も起こります。だから、換気をすること、しっかりと手を洗うこと、うがいをすること、マスクをつけること、人との距離をとることが必要です。

児童の日々の学校生活の様子は、本校ブログに掲載されています。



手洗いについてはしっかり手を洗っているでしょうか？石けんで手をていねいに洗うことで、コロナウイルスの膜が壊れるので、ウイルスをやっつけることができます。水で濡らしただけではだめです。自分の手を見てください。手のひら、手の甲、指の間、指の先、親指のところ、手首まできちんと洗えているでしょうか。きれいなハンカチをもっているでしょうか。

うがいも大切です。万が一ウイルスがのどについても、うがいをすればウイルスを洗い流すことができます。手洗いとうがいは、体の中に入ろうとしたウイルスを取り除くことができるのです。毎日こまめに続けてほしいと思います。

次に、新型コロナウイルス感染症に負けないためには、体力が必要です。体力をつけるためには規則正しく生活することが何より大切です。バランスよく食べて、十分な睡眠をとります。早起きすれば、自然と眠くなるので早寝ができます。「早寝、早起き、朝ご飯」です。さらに、適度な運動をすることによって、体力がつかます。そうすると病気と闘うための力、つまり、免疫力も上がります。

ここまで予防について話をしました。予防も大切ですが、次はみなさんにお願いします。もしも、体調が悪い場合には、無理をせず、おうちでお休みをしてほしいと思います。なぜなら、学校は、集団生活の場なので、クラスター、つまり集団感染が起こる可能性があるからです。新型コロナウイルス感染症は、最初は普通のかぜ症状と見分けがつかせません。検査をしないとわかりません。自分では大丈夫と思っても、もしかしたら、新型コロナウイルスに感染している恐れもあります。特に初期症状のあるときは、感染力が高いそうです。だから、体調が悪いときには、自分のためにも、みんなのためにもおうちの休養をお願いします。

今、お話ししたようにどんなに予防を心がけていても、新型コロナウイルス感染症にかかってしまうこともあるかもしれません。濃厚接触者になることもあると思います。かかったからといって、自分やかかった人など、人を責めないようにしましょう。

最後に熱中症について話します。

今年の夏は危険な暑さでした。暑さについてもまだ油断はできませんね。マスクをつけているので、暑いときには、自分の判断でマスクをはずしてください。ただし、人との距離を2メートルとるようにしましょう。また、熱中症予防のために朝ご飯は必ず食べてきてください。水分補給もこまめにしましょう。のどが乾く前に水分をとることがとても大切です。体育の前、休み時間に外に出る前は、必ず水分をとってから運動するようにしてください。そして、暑い中で体調不良を感じたときは、無理をしないようにしましょう。

2学期も一人ひとりができる感染症、熱中症予防に気をつけて自分の体を自分で守りましょう。

### 8月の予定

24	月	始業式 短縮授業 簡易給食 一斉下校	27	木	朝行事なし・短縮授業 簡易給食
25	火	朝行事なし・短縮授業 簡易給食	28	金	朝行事なし・短縮授業 簡易給食
26	水	朝行事なし・短縮授業 簡易給食	31	月	朝行事なし・短縮授業 簡易給食

#### 『コロナ禍における熱中症予防』

まだまだ暑い日が続いています。文科省の通知より「常時マスクを着用することが望ましいが、身体的距離が十分とれる場合には、熱中症などの健康被害が発生するおそれがあるため、気温・湿度や暑さの指数が高い日にはマスクを外す」とされています。学校でも通知に準じた指導をしています。登下校などはお子さん自身で判断することが大切です。特に低学年のお子さんは自分自身で判断することが難しいこともあります。なお、新型コロナウイルス感染が心配なお子さんについては、マスクを外すことを強要するものではありません。ご家庭でもよく話しいただくようお願いいたします。ネッククーラーの利用や水分補給についてもご家庭でお話してください。

児童の日々の学校生活の様子は、本校ブログに掲載されています。

